

なご市議会だより

Nago City Assembly Newsletter



光文字：「これまでのつながりを大切にし、共に助け合って頑張ろう」の意を込めて

場所：神ヶ森

新年明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、市民の皆様に謹んで御挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが世界中を襲い、市内でも大変大きな影響が出ておりましたが、感染のリスクと闘いながら、誇りを持って命と暮らしを守る仕事に向き合つておられる多くの皆様に御協力いただきおかけで、少しずつ新しい生活様式も定着し始めました。しかし、感染拡大防止の観点から、様々なイベントや行事等が自粛となっており、以前のような日常生活には戻ってはいませんが、市議会として英知を結集し、新型コロナウイルスの克服に向け全力で取り組んでまいります。

昨年を振り返りますと、市民が待ちに待った新野球場の完成とともに、新博物館の建設及び屋部支所の整備事業がスタートした年でした。

また、今後50年先を見据えた第5次総合計画が、議会特別委員会

新年度明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、市民の皆様に謹んで御挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが世界中を襲い、市内でも大変大きな影響が出ておりましたが、感染のリスクと闘いながら、誇りを持って命と暮らしを守る仕事に向き合つておられる多くの皆様に御協力いただきおかけで、少しずつ新しい生活様式も定着し始めました。しかし、感染拡大防止の観点から、様々なイベントや行事等が自粛となっており、以前のような日常生活には戻ってはいませんが、市議会として英知を結集し、新型コロナウイルスの克服に向け全力で取り組んでまいります。

名護市議会議長
大城 秀樹

令和3年新年の御挨拶

での慎重審査及び議会議決を経て策定されました。

昨年9月には、第200回名護市議会定例会を市民の皆様と共に迎えることができました。昭和45年8月1日に本市が誕生し、市制50年の節目の年に、第200回定例会が開かれることは、誠に感慨深いものがあります。合併からこの間、発展した本市があるのは、それぞれの時代において、将来の名護市のためにとつくされた先人その他の関係者の皆様のたゆまぬ努力があつたからこそと深く感謝を申し上げます。

本年は、新型コロナウイルスで延期になっていた東京オリンピックと、名護市市制50周年記念事業の開催が予定されています。議会としても一緒になつて取り組んでいきたいと考えております。また、北部基幹病院の整備など、取り組むべき市政の課題は山積しております。

これらの課題を解決していくために、市議会としましても、今後とも市民の声をしっかりと受け止め、議会活動を通して市政に反映させ、チェック機関としての職責を果たすとともに、市民生活や福祉の向上、よりよい行政サービスの向上に行政当局とともに、全力を挙げて取り組んでまいりますので、市民の皆様の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げ、年頭の御挨拶いたします。

各会派より新年の御挨拶を申し上げます



礎之会（11名）

上段左から 岸本 直也 宮城 さゆり（副会長） 島袋 力
長山 正邦 大浜 幸秀 仲尾 ちあき（会計）

下段左から 比嘉 拓也 宮城 安秀 比嘉 忍（会長） 宮里 尚 金城 隆

明けましておめでとうございます。

礎之会は、名護市第5次総合計画の下、子育て環境のさらなる充実や北部基幹病院の整備促進等、輝く名護市の創造に全力で取り組んでいく所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



公明（2名）

左から
大城 秀樹 金城 善英
(会長兼会計)

2021年 新年あけましておめでとうございます。
昨年は、世界中がコロナ禍で明け暮れた年でありました。今年こそは、市民1人ひとりがコロナに「絶対に負けない」という強い心で打ち勝ち「希望と勝利」の年にしてまいりましょう。

賀正



にぬふあぶし名護（6名）

左から 岸本 洋平 比嘉 裕一 小濱 守男（会長）
神山 正樹（会計） 比嘉 勝彦（事務局） 平 光男

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、新たなる年を迎える喜びのことと存じます。

「にぬふあぶし名護」は、平和で豊かな誇りある名護市の未来像を目指してまいります。

今年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



市民ネット（4名）

左から 川野 純治（会計） 翁長 久美子（代行）
仲村 善幸（会長） 石嶺 康政

明けましておめでとうございます。
市民ネットのモットーは文字どおり、市民の声を議会
と行政に届け、未来を担う子や孫たちが平和と安全・安
心な中で生活できる名護市をつくっていくことです。
今年も一丸・全力投入です。



大城 敬人

政府は県民意見を無視して大浦湾埋立てを強行しています。許せません。大切な大浦湾の自然を守るために命がけで頑張ります。



東恩納 琢磨

ハイサイ、グスヨ、チューウガナビラ。コロナ禍で大変な思いをする中、地域力を生かし、一人も取り残さない地域社会を目指し取り組んでいく所存です。



吉居 俊平

コロナ禍による困難に立ち向かう中、市民に『自助』ばかり求めるのではなく、市民のいのちと暮らしを守るため全力を尽くします。

令和2年度の市民意見交換会の 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染が全国的に広がっていることを踏まえ、令和2年度に開催を予定しておりました市民意見交換会の開催を中止とさせていただくことになりました。

参加をご希望されている市民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

名護市議会 広報広聴委員会では、この機会に、市民意見交換会の在り方を再検討し、今後の開催に向けては、市民の皆様とより広く意見交換できる場を設けられるように協議してまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。



名護市議会 広報広聴委員会

No.129

なご市議会だより 広報広聴委員会広報部会

議会報編集委員

長山 正邦／大浜 幸秀／吉居 俊平

令和3年
1月1日発行

●発行／名護市議会
●印刷／株式会社 沖産業 〒905-0017 沖縄県名護市大中2-1-1 TEL.0980-53-7221